

学生のベスト・コメント

- ① 日本のあるべき姿とこれからすすむべき道(日本にしかできないこと、新しいものを生み出す力はあるのか)
- [回答 29]他の真似をしているのでは何も進捗成長することはない。日本にしかできない何かを見つけ、最大限に活かせる方法までを考え、発信すべき。
- [回答 77]国内市場の飽和、人口減少に伴う市場規模縮小からガラパゴスでなく世界基準となるような商品開発を日本のR&Dによって行っていく必要。
- [回答 49]日本の高性能部品創りを活かし高精細テレビ会議システムや遠隔医療で可能性がある日本ではないか。
- [回答 38]日本の食物品質の高さを考えると、今後情報社会やネット社会で闘っていくよりは、一次産業で日本は食べていけないだろうか。
- ② 情報通信産業発展に伴う負の課題への対応はできるのか。
- [回答 61]情報通信による監視、個人情報悪用や、人との直接のつながり減少への対応
- [回答 35]クールジャパンを高め少子高齢化の問題に対応した情報通信産業を創るべき。

講師からのコメント

- ① これからの日本発の成功戦略は地道な努力と実践力にある。
- 私の歩んだ経験です。高度成長期でいろいろ明確な道が今よりありました。(アメリカのものまね)が敗戦の見返りであったからです。半導体分野への道を進んでいた私が当時誰も知らない「インターネット」へ無理やり転向させられ生きながらえました。半導体へ行った仲間は苦勞の果ての撤退であったのに。何でも与えられた課題に地道に取り組むべきです。ただ、これからは世界というグローバル視点で他分野、他国民(特に発展途上国に対し)を思いやる姿勢を持つべきです。当時の米国の立場が日本なのですよ。みなさんの意見は何か評論家的で「うるせー、おれはこの考えでいこう」の気概をもつべき。単純に“農業に戻れば”ではなく、ITと結託した高能率農業がありうるな。でも日本の小農地をどうやって大規模農業にできるのか。農地取得関連法を変えなきゃ、若手不足を補えるロボットを早くやらなきゃと論理的思考の発展が必要と思いませんか。米国ではプラグマティズムといいます。フリードマンの「グリーン革命」を読みましたか？
- ② 負への課題対策は日本の文化と知恵で克服できる。(そのために既得権益を壊せ)
- 皆さんの回答、すべて “I agree ! “です。そのためにはひとりで荒れ野に向かう「個の確立」をグローバルな視点で保て。個人的にも親しい川勝平太(静岡県知事)は、英国留学を通じての大英帝国の専門家です。彼と話していると日本は英国と同じくイノベーションをシステム化して産業革命を興せる民だと言うのです。上杉鷹山のろうそく産業化にしても、高度な技術の木綿、絹の反物は世界一だったそうです。「鎖国とは、管理貿易と先端技術内製のための近代的システムである。また鎖国したらよい。」とまで言っていました。

以上